

# ソフトテニス連盟



会長 庄山 勝義

蓮田市ソフトテニス連盟は、昭和47年10月1日（1972年）の蓮田市制施行と同時に創立された蓮田市体育協会に加盟、「蓮田市軟式庭球連盟」としてスタートしました。蓮田中学校庭球部の卒業生からなる「はちすの会」代表の三角正和さんが初代会長となりました。

ました。

第1回市民軟式テニス大会は、昭和48年10月、この年に新設された黒浜公園テニスコート（2面）と黒浜中学校（2面）・積水化学工業（2面）のコート合計6面の会場は距離のある三ヶ所に分かれた大会でしたので、大会運営に苦労されたと思います。しかし、この第1回市民大会を機に「はちすの会」「積水化学工業」「雪印乳業」「市光工業」の4団体による蓮田市軟式庭球連盟の組織づくりが始まりました。

昭和49年9月（1974年）には蓮田市主催の「第1回軟式テニス教室」が開催されました。その時の教室修了の皆さんにより市民有志の初めてのテニスクラブ「ファミリーテニスクラブ」が誕生しました。その後の蓮田市主催のテニス教室は平成4年度まで当連盟主幹にて開催、平成5年度からは蓮田市ソフトテニス連盟主催の開催となっております。

市民大会は、第2回以降は市営コートと積水化学コートの合計4面にて春と秋に年2回開催していま

した。昭和50年7月10日の第4回市民テニス大会には「ファミリーテニスクラブ」「蓮田高校」が初参加しました。6団体と一般からの参加で合計37ペアでの大会となりました。そして、この年から女子の部が新設され、記念すべき嬉しい大会となりました。

昭和51年（1976年）になると「はちすの会」の活動は硬式テニスに方向転換することになりましたので、昭和52年に当連盟主催で「第1回市民硬式テニス大会」を開催しました。そして、昭和53年には軟式テニス連盟から離れて硬式テニス連盟が発足されることになりましたので、それぞれの道に分かれて活動することになりました。

昭和52年度は蓮田高校にテニスコート（4面）が完成しましたので、第8回市民大会は黒浜公園と蓮田高校の合計6面の会場にて、9月には「市役所クラブ」が加盟しての第1回クラブ対抗戦を実施しました。

昭和53年は「雪印乳業」、昭和54年には「市光工業」が企業移転のため、そして「市役所」は部員減少のために団体加盟ができなくなり、非常に残念な年が過ぎました。

「的場テニスクラブ」が加盟した昭和54年の春は第12回市民大会の開催ですが、秋の大会は蓮田市体育協会主催「第1回蓮田市体協祭」の冠を付けての開催となりました（昭和55年（1980年）からは、秋の大会は市民スポーツ大会と名称変更して開催しています）。

市民テニス教室修了後には「木曜テニスクラブ」「サンテニスクラブ」「コスモステニスクラブ」「金曜テニスクラブ」「火曜会」「つくしんぼテニスクラブ」が次々に結成され、蓮田高校OBの「蓮田クラブ」も誕生しましたが、年次経過とともに会員減少等の諸事情により存続が困難となったため、ひとつひとつと解散していく状況が続いたことも非常に残念でありませんでした。



昭和58年（1983年）になると、今後のテニス人口の増加とレベルアップのためには「小学生からの底辺拡大を図ること」が日本連盟の重要課題に挙げられましたので、蓮田市連盟でも小学生の育成に取り掛かることにしました。そして、この年の5月から「第1回蓮田市小学生テニス教室」を実施しました。昭和59年11月には「第1回ジュニア研修大会」の「小学生の部」と「中学生の部」を開催することができました。その後も教室と大会は名称変更しておりますが、現在も前期と後期に分けてそれぞれ年2回開催しております。

昭和62年（1987年）蓮田市において大変喜ばしい出来事が起きました。この夏8月の全国中学生大会・女子の部（団体戦）において、平野中学校女子テニス部が見事準優勝に輝きました。そして、これをきっかけに平野中学校には県内外から練習試合の申し込みが絶えなくなりました。「蓮田市で市外の中学校を招いて中学生大会を開催してもらえるとありがたいのですが」との石塚敏雄先生（当時平野中顧問）の熱望を受けて、蓮田市軟式庭球連盟主催にて昭和63年8月28日（1988年）に「第1回蓮田市中学生軟式庭球選抜研修大会」を開催する運びとなりました。黒浜公園5面と県立蓮田高校4面のコートにて、市内中学校と県内外の中学校、女子15校、男子12校が参加し開催しました。その後も回を重

ねて通称「蓮田カップ」（ミニ関東大会）と呼ばれるようになりました。平成13年（2001年）第14回大会からは「蓮田市中学生関東近都県ソフトテニス選抜研修大会」と大会名を変更しました。令和4年（2022年）の今年には第34回大会を迎えました。男子24校、女子30校の男女合わせて約450名参加による大きな歴史ある大会となっております。

その間、平成7年（1995年）には蓮田市立黒浜西中学校男子テニス部が全国ジュニア選抜ソフトテニス大会王座決定戦出場、平成10年には水町由紀・竹中裕美（以上蓮田中）・石川梓・栗原里奈（以上平野中）の皆さんが全国大会出場を果たしております。

一方、蓮田市のジュニア（小学生）テニスのレベルアップを図るために市外のジュニアテニスクラブとの交流大会を地元で開催したいと常々考えておりましたが、平成22年10月（2010年）に「第1回蓮田市近隣ジュニアテニスクラブ交流大会」を開催することに致しました。第1回大会は近隣の6クラブから160名のご参加をいただきました。その後は可能な限り参加クラブを新たにお誘いしておりますが、令和4年10月（2022年）には12クラブから約300名の参加のもと、1試合でも多く経験させる内容の大会を開催しております。

また、中学生の次年度のために、さらにレベルアップをしてもらいたいという目的をもって、平成26



年（2014年）3月に「第1回蓮田庄山杯中学生選抜ソフトテニス研修大会」を開催することに致しました。男女各30校による団体戦を継続して実施しております。

他方、高校生、一般およびシニア会員では、県大会はもとより関東大会や東日本大会、全国大会に出場して幾多の実績を上げております（別表にて全国大会出場者を記載）。各クラブでの日ごろの鍛錬による成果と感服しております。

遡りますが、平成3年（1991年）から軟式庭球はソフトテニスと呼ぶようになり日本軟式庭球連盟は日本ソフトテニス連盟と名称変更しましたので、蓮田市軟式庭球連盟も平成4年度（1992年度）から蓮田市ソフトテニス連盟に名称変更いたしました。

平成4年度の連盟加盟クラブは6団体、160名が加盟しております。クラブの案内を後述しておりますので、これからソフトテニスを始めたい方は、初心者、経験者を問いませんので、お気軽にお問い合わせください。テニスを楽しみましょう！各クラブでは新メンバーをお待ちしております。

蓮田市ソフトテニス連盟の年間行事は別表の通り、多岐にわたる大会や講習会を実施しております。皆

様のご参加により賑やかに開催できることを願っております。

蓮田市ソフトテニス連盟のスタッフは、ソフトテニスによって、いつまでも楽しくプレイするのはもちろん、リフレッシュした皆さんの笑顔と健康が最高の喜びと考えております。海外の研究データによりますと、テニスは健康寿命を伸ばすスポーツのNo.1となっております。

80歳以上の会員が今日も元気にソフトテニスをプレイしている姿に「すごいなあ」と思いながら、ソフトテニスは生涯スポーツにふさわしいスポーツであるとつくづく実感しております。

蓮田市ソフトテニス連盟は、若々しい精神力と体力をいつまでも維持できるソフトテニスのための楽しいプランをこれからも心がけたいと考えております。そして、蓮田市から素晴らしいプレイヤーに育った仲間が蓮田市のソフトテニスをけん引する人材に成長されることを期待しながら、今後も活動してまいります。ソフトテニスは、蓮田市のスポーツ振興に結び付き、市民の活性化に寄与できるものと考えておりますので、皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## ファミリーテニスクラブ

会長 安宅 昭 電話 090-9812-0239

当クラブは、会員の健康増進と親睦を深めることを目的とし、ソフトテニスを生涯スポーツとして活動しています。

昭和49年秋に開催された蓮田市第1回テニス教室修了者に「今後もソフトテニスを楽しみましょう」と呼びかけて結成、令和4年（2022）11月で創立48年になります。

会員が増えてきてコート確保に苦労していた頃「専用のコートが欲しい」と気運が高まりました。たまたまご厚意により土地を無償借用できましたので、椿山に2面、後に国立東埼玉病院敷地内に2面、自分たちの労力をもって自分たちの専用手作りコートを作成させました。この時の喜びは何物にも代えがたいものがありましたが、現在は黒浜公園テニスコートを利用して活動しています。

練習は、月・木・土・日曜日に20～80歳代まで幅広い年齢層が老若男女和気あいあいと4時間テニスを楽しんでいます。クラブ内大会は年3回、楽しい合宿は6月に実施しています。



大会は、市内大会への参加はもちろん、県大会、関東大会、東日本大会、全国シニア大会、レディース大会等に参加して、嬉しい成績を上げるメンバーもおります。また、埼玉県レディースクラブ対抗戦は10名の団体戦ですが、長年にわたり「今年こそは！」とブロック優勝を目指して、みんなの団結力が一番感じられる大会になっています。

当クラブでは、年齢、経験の有無にかかわらず募集しています。高校生以下の家族は、ファミリー会員として会費免除です。皆さんのご参加をお待ちしております。（年会費 12,000円、入会金なし）

## サンデーテニスクラブ

クラブ代表者 新井 貞男  
電話 048-768-1029

日曜日に活動することから命名。昭和57年創立、今年で結成40年になります。

ソフトテニスに興じて体力の向上と健康の維持・増進を図るとともに、会員相互の親睦を深めることを狙いとして、毎年休むことなく、いつも笑い声の絶えない活動をしていることが自慢の楽しいクラブです。

練習は、毎週日曜日か土曜日の2～3時間。黒浜公園テニスコートか蓮田松韻高校テニスコートで20歳代～70歳代までの男女14名のメンバー（休部者6名）で活動しています。

準備体操の後、乱打そしてメンバー同士で練習試合をして楽しんでいます。

市連盟主催行事の春季、秋季ソフトテニス大会等に参加するだけでなく、クラブでのテニス合宿旅行（1泊2日）、お花見テニス大会・忘年テニス大会、懇親会（総会や忘年会時）などの折に触れての



クラブの親睦行事はいつも印象深い思い出作りとなっています。

### <メンバーからの一言>

◎優勝カップ獲得を目指して頑張ったクラブ内大会や、観光地の風景やその土地の名産品を味わうことも楽しみの一つであった合宿大会など懐かしい思い出です。これからも健康維持のため可能な限りテニスを続けていきたいと思っています。（60歳代）

◎会社現役の30数年前、蓮田を離れて東北の地に単身赴任をしていた頃、クラブのメンバーとテニスをするのが楽しみで、毎週末欠かさず帰省していました。懐かしい思い出です。（70歳代）

全くのテニス初心者の方は勿論、多少ともラケットを握っていた方、一緒にテニスを楽しみませんか。入会はいつでも大歓迎です。（入会金1,000円、月額500円）



## ホリデーソフトテニスクラブ

ホリデーソフトテニスクラブは、設立14年目を迎えるクラブで、当初は小学生の「蓮田ジュニアテニスクラブ」の父母さんたち数名が集まって「自分たちもテニスを楽しみたい」という方々でスタートしました。

会員メンバーは、若かりし頃学生時代にテニスをしていた方が再び始めた、未経験ですが子供と楽しくテニスをしてみたい、また単純に健康の為にゆったりとテニスをしてみたい、と様々な方々が集まってワイワイ明るくテニスを楽しんでいるクラブです。



会長：下山 昭男

E-mail poohbear-44blues@ezweb.ne.jp

現在では会員も30名以上になり多くの方に参加いただいています。

活動状況は毎週末（土日のどちらか）に黒浜公園テニスコートを利用し、ご都合に合わせての自由参加です。

当クラブは未経験者を含めて「週末に楽しく健康に、をモットーに活動しているクラブです。興味のある方は下山までご連絡ください。（年会費 3,000円）

## 蓮田ジュニアテニスクラブ

蓮田ジュニアテニスクラブの成り立ちは、平成3年に黒浜ジュニア・蓮田ジュニア・黒浜南ジュニアの3クラブの統合により、新たな「蓮田ジュニアテニスクラブ」として設立しました。今年で創立31年となりますが、最古の黒浜ジュニアのスタートから数えると39年目になります。

蓮田ジュニアは、黒浜公園を拠点に毎週土曜日・日曜日に約4時間、水曜日（月2回）に黒浜西小学校体育館にて、1年生～6年生までの小学生を対象に活動を行っております。

市内大会や県大会のほか市外地域の様々な大会に参加しています。近隣ジュニアとの交流試合、審判講習会や親子大会、全国トップ選手たちの講習会や一般の方と共に参加するテニス教室に参加して、技術的なことだけでなく、ソフトテニスの楽しさやチームプレーの大切さ、礼儀や仲間を思いやる心など、様々なことを親子共々学んでおります。

また、クラブ会員は、住んでいる地域や学校もみんなバラバラですが、ここに来なければ出会えなかった仲間と友達になり、優しく時に厳しく指導し

育成会会長 越塚 友美

てくださるコーチと共に、学年には関係なく楽しく練習に励んでいます。

保護者同士もアットホームな雰囲気の中、みんなで協力しながらチームを支えています。

これから何かスポーツを始めたいという方やソフトテニスに興味のある方は、ぜひ蓮田ジュニアの練習に参加しに来てください。

一緒にソフトテニスを楽しみましょう！



## Nextテニスクラブ

Nextテニスクラブ代表 小野 栄  
電話 090-3478-1143

令和元年11月にオムニコート2面を造成し、スタートを切りました。

現在の活動状況は、60歳以上（男子、女子）の練習会（毎週木曜日1日）、月1回（毎月第2回日の木曜日）の月例大会を開催。東京、神奈川、栃木、千葉、埼玉の各県から来て頂いており（最大20組程度）、毎回盛況の大会となっております。また毎週水曜日は10時～15時頃までママさんの練習会を開催（男子も可）、色々なレディース大会に参戦頂き

優秀な成績を残されています。土曜、日曜は実業団（株式会社ベスト様の練習）、Nextジュニア（県小学生連盟、スポーツ少年団に加盟）、中学生の教室も行っております（平野中、川通中、西原中等も教室に参加頂いております）。また今年からNext大会（親子、Nextテニスの会員の方であればどなたでも参加可能）を開催します。

皆、楽しくソフトテニスが好きになるように指導していきたくと思っています。



## ソフトテニス連盟年間行事

蓮田市ソフトテニス連盟の年間行事は以下の通り、多岐にわたる大会や講習会の活動を行っております。皆様のご参加をお待ちしております。

- ・市民大会（春季）
- ・市民スポーツ大会（秋季）
- ・蓮田市ジュニア研修大会（小学生）および親子大会（前期、後期）
- ・市内中学生大会（前期、後期）
- ・近隣ジュニアテニスクラブ交流大会
- ・近隣地区大会（近隣市町連盟との交流大会）
- ・蓮田市中学生関東近都県ソフトテニス選抜研修大会（8月）
- ・蓮田庄山杯中学生ソフトテニス選抜研修大会（3月）
- ・ソフトテニス教室（小学生、一般、シニア対象に前期、後期各5回）
- ・小中学生講習会（日本のトップ選手、実業団リーグチーム選手の協力により開催）

以上 10大会 2教室 1講習会

## 令和4・5年度（2022・2023年度）

### 蓮田市ソフトテニス連盟役員

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	庄 山 勝 義	理 事	五十嵐優美	理 事	酒 井 昭 久
副 会 長	川 島 正 好	理 事	越後谷貴志	理 事	関 口 陽 子
副 会 長	矢 部 幸 久	理 事	遠 藤 良 明	理 事	高 橋 大 樹
会 計	平 林 光 子	理 事	大塚ゆう子	理 事	仲 田 明 子
事務局長	吉田富美恵	理 事	金澤まさ子	理 事	中 塚 伸 泰
監 事	阿 部 遙	理 事	小 糸 佳 次	理 事	白 田 澄 男

蓮田市ソフトテニス連盟 事務局 hasuda\_st\_jimu@yahoo.co.jp

### サポータースタッフ

LINE 連絡	
安西 一浩	高橋 豊子
安宅 昭	平林 雅大
影山 拓海	宗 悟 司
川城 和巳	宗 光 輪 子
小岩井正信	矢 部 朋 紀
下山 昭男	吉田 幸枝
高橋 修平	

## ソフトテニス全国大会出場者

吉間 奈津子	昭和60年(1985)全国中学校選手権大会 個人戦ベスト8
吉沢 由美	昭和60年(1985)全国中学校選手権大会 個人戦ベスト8
平野中学校 女子テニス部	昭和61年(1986)全国中学校大会団体戦 昭和62年(1987)全国中学校大会団体戦2位
黒浜西中学校 男子テニス部	平成7年(1995)全国ジュニア選抜大会王座決定戦、平成8年(1996)全国中学校大会団体戦
水町 由紀	平成10年(1998)全国中学校選手権大会 個人戦 平成12年(2000)全国高校総体女子個人戦、平成13年(2001)国体少年女子団体戦
竹中 裕美	平成10年(1998)全国中学校選手権大会 個人戦
石川 梓	平成10年(1998)全国中学校選手権大会 個人戦
栗原 里奈	平成10年(1998)全国中学校選手権大会 個人戦
伊藤 誠	平成9年(1997)全国高校総体個人戦、平成10年(1998)国体高校団体戦、平成13年(2001)全日本学生選手権2位、平成15年(2003)全日本クラブ選手権団体2位
伊藤 実	平成9年(1997)全国高校総体個人戦、平成10年(1998)国体高校団体戦、平成15年(2003)全日本クラブ選手権団体2位
藤田 倫正	平成10年(1998)国体高校団体
野口 敏江	平成10年(1998)レディース全国大会埼玉県代表、平成11年(1999)全日本レディース全国大会、個人戦ゆり3位、平成15年(2003)全日本選手権女子50 3位
菊地 貴樹	平成11年(1999)全国高校総体団体戦、個人戦
岩淵 夢来	平成12年(2000)国体少年女子の部
原田 篤	平成12年(2000)全国高校総体男子個人戦
長澤 輝雄	全日本シニア選手権 平成15年(2003) 男子50優勝、平成16年(2004)同2位、平成18年(2006)同55 2位、平成19年(2007)同55 2位、平成22年(2010)同55 3位
山口 裕美	平成15年(2003)国体少年女子団体5位、平成20年(2008)全日本社会人選手権大会ベスト16、平成23年(2011)全日本選手権大会
伊藤 考哉	平成15年(2003)全国中学校大会、平成17年(2005)国体少年男子の部、平成18年(2006)全国高校総体個人戦9位
市川 郁佳	平成15年(2003)全国中学校大会
篠崎 一樹	平成15年(2003)全国中学校大会
徳田 絵里子	平成15年(2003)全国中学校大会
沼倉 つばみ	平成16年(2004)全国中学校大会
高橋 美貴	平成16年(2004)全国中学校大会
小山田 有希	平成20年(2008)全国高校総体女子個人戦
川島 彩季	平成22年(2010)全日本高校選抜大会団体戦
平林 光子	平成25年(2013)全日本レディース決勝大会 ベスト8
小野 栄	令和元年(2019)全日本シニア選手権 男子70 2位

## 蓮田市ソフトテニス市民 春の大会<優勝者>

※第1回～11回までは回数通番で開催。

回	西暦	和暦	月	日	男子	女子
1	1973	S48	10		若林・齋藤	
2	1974	49	7		出野・長谷部	
3	1974	49	10		若林・齋藤	
4	1975	50	7	23	二村・内海	吉岡・田中
5	1975	50	11	12	古川・谷野	根岸・里見
6	1976	51	5	29	緒方・藤本	菊池・三浦
7	1976	51	10	3	二村・内海	西尾・里見
8	1977	52	5		緒方・雨海	若林・山口
9	1977	52	10	30	小林・竹野谷	蓮見・高川
10	1978	53	6	11	長谷部・金子	西尾・岡野
11	1978	53	11	12	二村・雨海	西尾・岡野
12	1979	54	5	20	大坪・齋藤	西尾・岡野
13	1980	55	6	8	中山・山田	黒須・岡野

回	西暦	和暦	月	日	男子1部	男子2部	女子1部	女子2部	女子3部
14	1981	56	4	24	福永・雨海	齋藤・渡辺	野口・里見	野元・佐々木	
15	1982	57	5	30	藤本・雨海	杉山・野口	里見・岡野	林・篠原	
16	1983	58	5	1	黒須・隈部	名倉・名倉	野口・佐々木	根口・有江	
17	1984	59	6	3	福永・藤本	高橋・山崎	野口・里見	野元・平井	杉谷・高橋
18	1985	60	4	21	黒須・秋山	斉藤・丸山	野口・里見	今野・有江	元井・齋藤
19	1986	61	4	21	島崎・浅田	碓井・新井	野口・里見	貝瀬・福島	
20	1987	62	6	7	黒須・隈部	杉山・桃澤	下條・岡野	日浦田・石井	
21	1988	63	6	5	星野・山田	早乙女・下條	下條・岡野	三木・宮崎	
22	1989	H 1	7	2	星野・黒須		下條・岡野	高橋・増淵	

回	西暦	和暦	月	日	男子1部	男子2部	女子1部	女子2部	壮年ミックス
23	1990	2	6	17	長澤・安宅		下条・長澤	越塚・古賀	阿部・平井
24	1991	3	6	9	黒須・隈部	手島・手島	野口・長澤	塩入・金澤	
25	1992	4	6	12	福永・藤本		下条・長澤		
26	1993	5	6	13	星野・隈部	高塚・坪井	野口・長澤		
27	1994	6	6	12	秋山・小野		野口・長澤		

回	西暦	和暦	月	日	一般男子	壮年	女子	壮年ミックス
28	1995	7	6	11	黒須・隈部	阿部・平井	庄山・長澤	
29	1996	8	5	12	長澤・安宅	古川・手島	野口・池田	
30	1997	9	6	22	伊藤・栗原	阿部・平井	野口・池田	
31	1998	10	5	24	越後谷・秋山		野口・池田	熊谷・小森谷
32	1999	11	6	27	雨天中止			

回	西暦	和暦	月	日	一般男子	女子・シニア	壮年ミックス	壮年ミックス2部
33	2000	12	6	11	小野・安宅	徳永・大越	古川・佐々木	
34	2001	13	6	10	高・安宅		古川・佐々木	
35	2002	14	5	12	越後谷・榎本		野口・手島	呉羽・呉羽
36	2003	15	5	11	押切・新井		平船・桑原	福島・貝瀬

回	西暦	和暦	月	日	一般男子	女子・壮年
37	2004	16	6	6	越後谷・山田	長谷部・金澤
38	2005	17	5	8	野口・安宅	藤沢・金沢

回	西暦	和暦	月	日	団体戦
39	2006	18	5	14	阿部・川島・平林・安宅・金澤・福島・桜井
40	2007	19	5	13	阿部・関口(利)・小森谷・吉田・金澤・関口(茂)
41	2008	20	5	18	押切・古川・高橋(伸)・榎本・原田・小野瀬
42	2009	21	5	10	秋山・川島・見城・不破・関口(茂)・九法(正)・関口(陸)
43	2010	22	5	9	平田・大澤・貝瀬・大澤(佳)・館野・小森谷(徳)・高橋(慎)

回	西暦	和暦	月	日	一般男子	女子・ミックス	シニア・ミックス	シニア・ミックス2部
44	2011	23	4	24	矢部・高橋	吉田・吉田	今野・原田	
45	2012	24	4	22	佐久間・越後谷	阿部・関口	遠藤・吉田	大澤・川島(通)
46	2013	25	4	28	加藤・籠谷	佐藤・矢部		
47	2014	26	4	20	船戸・加藤	川島(彩)・谷口		
48	2015	27	4	19	野田・越後谷	川島(彩)・谷口	阿部・原田	
49	2016	28	4	24	高橋・不破	越後谷・山口	平林・庄山	
50	2017	29	4	18	平林・北島	川島(彩)・川島(通)	平林・安宅	
51	2018	30	4	15	平林・尾崎	越後谷・山口	小森谷・庄山	
52	2019	31	4	14	平林・松本	越後谷・越後谷	中野・見城	
53	2020	R 2			新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
54	2021	3	4	18	加藤・久野		平林・安宅	交流の部開催
55	2022	4	4	24	矢部(朋)・川城	中村・越後谷	平林・庄山	